

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和6年03月21日

岐阜県自動車販売健康保険組合

STEP 1-1 基本情報

組合コード	54286
組合名称	岐阜県自動車販売健康保険組合
形態	総合
業種	飲食料品以外の小売業

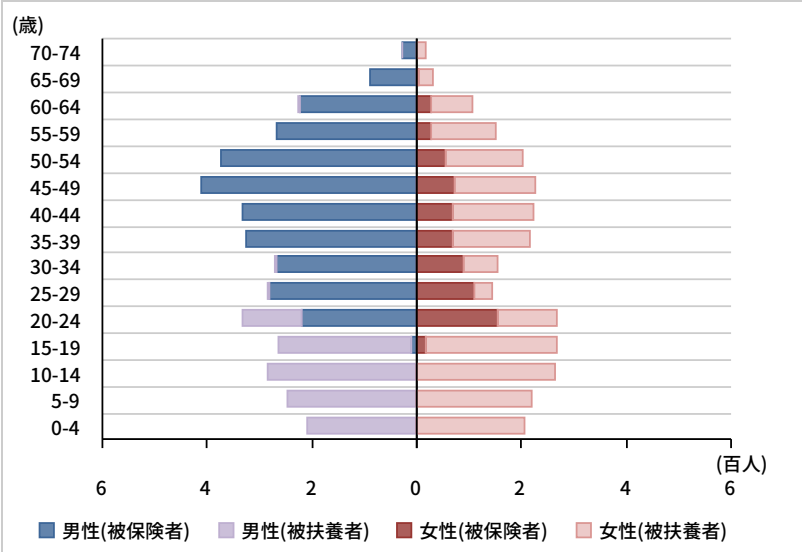
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保 険者を除く	3,500名 男性80.6% (平均年齢43.6歳) * 女性19.4% (平均年齢35.8歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険 者数	0名	-名	-名
加入者数	6,575名	-名	-名
適用事業所数	19カ所	-カ所	-カ所
対象となる拠点 数	237カ所	-カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	100%o	-%o	-%o

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-
事業主	産業医	0	4	-	-	-	-
	保健師等	0	0	-	-	-	-

		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)	全体	2,276 / 2,609 = 87.2 %	
	被保険者	1,874 / 1,894 = 98.9 %	
	被扶養者	402 / 715 = 56.2 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)	全体	53 / 429 = 12.4 %	
	被保険者	48 / 403 = 11.9 %	
	被扶養者	5 / 26 = 19.2 %	

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	4,182	1,195	-	-	-	-
	特定保健指導事業費	2,475	707	-	-	-	-
	保健指導宣伝費	4,044	1,155	-	-	-	-
	疾病予防費	73,405	20,973	-	-	-	-
	体育奨励費	26	7	-	-	-	-
	直営保養所費	0	0	-	-	-	-
	その他	6,696	1,913	-	-	-	-
	小計 …a	90,828	25,951	0	-	0	-
経常支出合計 …b	2,221,245	634,641	-	-	-	-	
a/b×100 (%)	4.09		-	-	-	-	

令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	10人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	221人	25～29	280人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	266人	35～39	327人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	334人	45～49	413人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	375人	55～59	266人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	224人	65～69	90人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	27人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	16人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	155人	25～29	109人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	88人	35～39	67人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	70人	45～49	71人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	56人	55～59	27人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	26人	65～69	5人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	0人			70～74	-人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	210人	5～9	248人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	286人	15～19	254人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	114人	25～29	5人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	2人	35～39	0人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	0人	45～49	0人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	0人	55～59	0人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	2人	65～69	0人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	1人			70～74	-人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	206人	5～9	219人	0～4	-人	5～9	-人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	264人	15～19	250人	10～14	-人	15～19	-人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	112人	25～29	33人	20～24	-人	25～29	-人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	65人	35～39	148人	30～34	-人	35～39	-人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	154人	45～49	153人	40～44	-人	45～49	-人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	149人	55～59	122人	50～54	-人	55～59	-人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	80人	65～69	29人	60～64	-人	65～69	-人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	16人			70～74	-人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

- 19事業所が適用となっている。営業所等の数は237ヶ所で、そのうち4ヶ所が県外にある。
- 被保険者うちの男性は、45歳から49歳までが多く、女性は、20歳から24歳までが多い。
- 被保険者の男女構成は、男性の割合が高い。
- 被保険者に対して、被扶養者の割合が高い。
- 当健康保険組合には、医療専門職が不在である。

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的
保健事業を充実させる

事業全体の目標
保健事業の実施により、医療費の削減に結び付ける

事業の一覧

職場環境の整備

保健指導宣伝	健康保険委員会
--------	---------

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	ホームページ
--------	--------

予算措置なし	健康事業所宣言
--------	---------

個別の事業

特定健康診査事業	特定健診（被保険者）
特定健康診査事業	特定健診（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	糖尿病重症化予防
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品のお知らせ
保健指導宣伝	医療費通知
保健指導宣伝	機関紙の発行
保健指導宣伝	健康教室
疾病予防	子宮がん検診（郵送）
疾病予防	大腸がん検診（郵送）
疾病予防	生活習慣病予防巡回健診
疾病予防	3時間人間ドック
疾病予防	インフルエンザ予防接種補助
疾病予防	乳がん検診補助
疾病予防	二次検診未実施者に対する保健師による文書指導
疾病予防	一般健診
疾病予防	歯科健康診査（歯科保健指導）
疾病予防	禁煙事業
体育奨励	体育施設利用補助
予算措置なし	電話相談
予算措置なし	常備薬斡旋
予算措置なし	保険者協議会
予算措置なし	乳がん巡回検診

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
職場環境の整備																				
保健指導宣伝	1	既存	健康保険委員会	全て	男女	18～74	被保険者	3	ス		ア	・健康保険委員17名(内幹事4名)にて構成されている	99	99	99	99	99	99	・コラボヘルスに結び付ける	事業主との情報共有とコラボヘルスが必要である
													・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月	・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月	・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月	・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月	・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月	・健康保険委員会 年1回 8月 ・健康保険委員幹事会 年2回 5月・12月		
会議回数(【実績値】3回 【目標値】令和6年度：3回 令和7年度：3回 令和8年度：3回 令和9年度：3回 令和10年度：3回 令和11年度：3回)・健康保険委員会を年1回(8月)、健康保険委員幹事会は年2回(5月・12月)開催する												情報提供や意見交換を目的としているため(アウトカムは設定されていません)								
加入者への意識づけ																				
保健指導宣伝	5	既存	ホームページ	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ		シ	・契約者にて管理、運営する	400	400	400	400	400	400	・健康保険制度や保健事業等を周知する	該当なし
													・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する	・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する	・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する	・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する	・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する	・通年で実施する ・必要に応じて随時更新する		
配信率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) ・加入者へホームページを配信する												情報提供のため(アウトカムは設定されていません)								
予算措置なし	1	既存	健康事業所宣言	全て	男女	18～74	被保険者	3	ス		ア	・各事業所より、当健康保険組合経由で健康保険組合連合会岐阜連合会に 関係書類を提出して、「健康宣言書」の交付を受ける。	0	0	0	0	0	0	・健康保険組合連合会岐阜連合会、事業所及び当健康保険組合と連携した、「健康宣言書」の交付を受けて、加入者への働きかけをする。	事業主との情報共有とコラボヘルスが必要である
													・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける	・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける	・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける	・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける	・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける	・毎年4月に事業主に案内をして、参加を呼び掛ける		
案内通知送付率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) ・参加の促進をする												実施事業所数(【実績値】5件 【目標値】令和6年度：17件 令和7年度：17件 令和8年度：17件 令和9年度：17件 令和10年度：17件 令和11年度：17件)・全事業所の参加を目標とする								
個別の事業																				
特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健診(被保険者)	全て	男女	40～74	被保険者	3	イ		ア,カ	・事業主を通じて、被保険者に案内する	0	0	0	0	0	0	・特定健診案内の方法等を工夫し、健診受診への関心を高め、特定健診受診率の向上を目指す	特定健診の受診率が低い
													・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する		
案内率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) 受診の促進												特定健診の実施率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) 特定健診実施率を100パーセントにする								
特定健診	3	既存(法定)	特定健診(被扶養者)	全て	男女	40～74	被扶養者	3	イ		ア,カ	・案内文書、受診券を郵送している	4,182	4,182	4,182	4,182	4,182	4,182	・健診の利便性を図り、被扶養者の特定健診未受診者を減少させ、健康意識を向上させる	特定健診の受診率が低い
													・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する	・契約している医療機関、健診機関で実施する		
特定健診案内通知送付率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) 受診の促進												特定健診実施率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：60% 令和7年度：60% 令和8年度：60% 令和9年度：60% 令和10年度：60% 令和11年度：60%) 特定健診実施率を60パーセント以上にする								
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導	全て	男女	40～74	基準該当者	3	コ,サ		ア,ウ	・対象者となった被保険者は事業主経由、被扶養者は郵送にて案内文書を出している。	2,475	2,475	2,475	2,475	2,475	2,475	・実施者の健康改善	特定保健指導の実施率が低い
													・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する	・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する	・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する	・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する	・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する	・健康保険組合連合会岐阜連合会の委託事業者と当健康保険組合が契約した健診機関で実施する		
案内文書の配布率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) 実施の促進												特定保健指導の実施率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：30% 令和7年度：30% 令和8年度：30% 令和9年度：30% 令和10年度：30% 令和11年度：30%) 特定保健指導の実施率を30パーセント以上にする								
保健指導宣伝	4	既存	糖尿病重症化予防	全て	男女	40～74	被保険者,基準該当者	3	サ		ア,ウ	・HbA1c6.2以上及び保健師が必要と認める者に対して、保健指導を実施する	637	637	637	637	637	637	・保健師による保健指導を受けることで生活習慣を改善し、血糖コントロール状況の改善を図り、重症化予防に結び付ける	糖尿病の未受診者が多く、医療費も高い
													・健診機関と契約して実施する	・健診機関と契約して実施する	・健診機関と契約して実施する	・健診機関と契約して実施する	・健診機関と契約して実施する	・健診機関と契約して実施する		
案内文書の配布率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) 実施の促進												改善者の割合(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：80% 令和7年度：80% 令和8年度：80% 令和9年度：80% 令和10年度：80% 令和11年度：80%) 保健指導実施者におけるHbA1c改善者の割合を80パーセント以上にする								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
7	既存	ジェネリック医薬品のお知らせ	全て	男女	0～74	基準該当者	3	キ	・基準を設定して、該当者に差額通知を配布する ・差額通知が初めての世帯に「ジェネリック医薬品お願いカード」を配布する ・作成は、システムベンダーに依頼している	ア	・事業主を通じて配布する ・任意継続加入者分は、郵送している	・年2回実施する	・年2回実施する	・年2回実施する	・年2回実施する	・年2回実施する	・年2回実施する	・医療費削減	後発医薬品の使用率が低い	
実施回数(【実績値】2回) 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)後発医薬品への切替促進												後発医薬品の使用率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：80% 令和7年度：80% 令和8年度：80% 令和9年度：80% 令和10年度：80% 令和11年度：80%)後発医薬品の使用率を80パーセント以上に								
2	既存	医療費通知	全て	男女	0～74	加入者全員	3	ス	・診療を受けた加入者に医療費通知を配布する	ア	・システムベンダーで作成して、事業主を通じて配布する ・任意継続加入者分は、郵送している	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・年3回(7月・11月・2月)配布する	・加入者による受診記録等の確認	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
実施回数(【実績値】3回) 【目標値】令和6年度：3回 令和7年度：3回 令和8年度：3回 令和9年度：3回 令和10年度：3回 令和11年度：3回)医療費通知の配布												情報提供を目的としているため(アウトカムは設定されていません)								
5	既存	機関紙の発行	全て	男女	0～74	加入者全員	3	ス	・健保組合で作成した原稿を委託業者にて機関紙を編集し、事業主を通じて被保険者に配布する	ア	・委託業者を選定して実施する	・年2回(4月・9月)発行する	・年2回(4月・9月)発行する	・年2回(4月・9月)発行する	・年2回(4月・9月)発行する	・年2回(4月・9月)発行する	・年2回(4月・9月)発行する	・保険制度や保健事業等を周知する	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
発行回数(【実績値】2回) 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)事業主を通じて被保険者へ配付する												情報提供を目的としているため(アウトカムは設定されていません)								
5	既存	健康教室	全て	男女	18～74	被保険者、被扶養者	3	ケ	・オンライン等で実施する	ア,ク	・健康保険組合連合会岐阜連合会における共同事業に参加する	・8月に事業主あてに案内をする	・8月に事業主あてに案内をする	・8月に事業主あてに案内をする	・8月に事業主あてに案内をする	・8月に事業主あてに案内をする	・8月に事業主あてに案内をする	・健康管理に役立てる	若年層を対象にした保健事業が必要である	
実施回数(【実績値】1回) 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)・年1回実施する												アンケート回答率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：50% 令和7年度：50% 令和8年度：50% 令和9年度：50% 令和10年度：50% 令和11年度：50%)・アンケート回答率を50パーセント以上とする								
疾病予防	3	既存	子宮がん検診(郵送)	全て	女性	20～74	被保険者、被扶養者	3	ウ	ウ	・健診機関と契約して実施する。	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・受診環境を整備して利便性を図り、子宮がん検診の受診率を向上させる。	「新生物」の医療費が高い
	案内文書の配布率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)受診の促進												実施者数(【実績値】309人 【目標値】令和6年度：500人 令和7年度：500人 令和8年度：500人 令和9年度：500人 令和10年度：500人 令和11年度：500人)実施者数を500人以上とする							
	3	既存	大腸がん検診(郵送)	全て	男女	35～74	被扶養者	3	ウ	ウ	・健診機関と契約して実施する。	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・対象者に案内文書と申込用紙を配布する	・受診環境を整備して利便性を図り、大腸がん検診の受診率を向上させる。	「新生物」の医療費が高い
案内文書の配布率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)受診の促進												実施者数(【実績値】147人 【目標値】令和6年度：250人 令和7年度：250人 令和8年度：250人 令和9年度：250人 令和10年度：250人 令和11年度：250人)実施者数を250人以上とする								
3	既存	生活習慣病予防巡回健診	全て	男女	35～74	被保険者、被扶養者	3	イ	ア,ウ	・35歳から74歳の加入者を対象に巡回型の生活習慣病予防巡回健診(特定健診、胃がん・大腸がん・肺がん検診を含む。)を実施する。	・健診機関と契約して実施する。 ・県外については、別に医療機関、健診機関と契約して実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・県内49ヶ所の会場で生活習慣病予防巡回健診を実施する	・事業主と共同で、事業所のある地域において、加入者に巡回型健診を実施し、健診受診率を上げる	特定健診の受診率が低い 若年層を対象にした保健事業が必要である	
健診案内通知送付率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)受診の促進												実施率(【実績値】0% 【目標値】令和6年度：90% 令和7年度：90% 令和8年度：90% 令和9年度：90% 令和10年度：90% 令和11年度：90%)・実施率を90パーセント以上に								
3	既存	3時間人間ドック	全て	男女	35～74	被保険者、被扶養者	3	ウ,オ,コ	ア,カ	・事業主を通じて、被保険者に案内文書と申込用紙を配布する。(特定健診、オプション検査で子宮頸がん検診を含む。) ・任意継続被保険者と被扶養者には、案内文書と申込用紙を郵送する。(特定健診、オプション検査で乳がん検診と子宮がん検診を含む。)	・医療機関、健診機関と契約して実施する。	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・人間ドックを中心に特定健診及びがん検診を実施する	・実施者の3時間人間ドック費用の一部を補助することにより、特定健診の受診率を上げる。	特定健診の受診率が低い 若年層を対象にした保健事業が必要である	

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連	
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
案内文書の配布率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)実施の促進												効果が検証できないため (アウトカムは設定されていません)								
5	既存	常備薬斡旋	全て	男女	18～74	被保険者	3	ス	・事業主を通じて被保険者に申込用紙の配布、取りまとめ及び常備薬の配布をする	ア	・取扱い業者を選定して実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・年2回(6月・11月)に実施する	・健康管理と福利厚生に寄与する ・適正服薬の取組の実施(セルフメディケーションの推進)	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)利用の促進												購入件数(【実績値】0件 【目標値】令和6年度：1,500件 令和7年度：1,500件 令和8年度：1,500件 令和9年度：1,500件 令和10年度：1,500件 令和11年度：1,500件)・セルフメディケーション対象薬品の購入件数を1,500件以上とする								
3,4	既存	保険者協議会	全て	男女	40～74	被保険者,被扶養者	1	カ	・年2回6月・12月に1保険者ずつ糖尿病性腎症重症化対策の取り組みについて事例発表をする ・7月を岐阜県の特健診の周知月間として取り組んでいる ・特定健診のPR用のチラシを共同で作成している	キ	・岐阜県国民健康保険団体連合会、2つの健康保険組合、健保連岐阜連合会、全国健康保険協会岐阜支部、岐阜県国民健康保険課、5つの自治体、岐阜県建設国民健康保険組合、3つの共済組合、岐阜県後期高齢者医療広域連合で構成されている ・岐阜県健康福祉部国民健康保険課が事務局である	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・年2回(6月・12月)会議を開催している	・特定健診の周知と実施率の向上 ・情報の共有化	特定健診の受診率が低い	
開催回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)・年2回会議を開催する												・特定健診の周知と保険者間での情報の共有化が目的のため (アウトカムは設定されていません)								
3	既存	乳がん巡回検診	全て	女性	20～74	被保険者,被扶養者	3	ウ	・巡回型の乳がん検診を実施する。 ・料金5,500円(税込)は、全額実施者の負担とする。	ア,カ	・健診機関と契約して実施する。	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・県内4ヶ所の会場を健診バスで巡回して、マンモグラフィーによる乳がん検診を実施する	・乳がんの早期発見を目標とし、早期治療に結び付ける。 ・乳がん検診により、「新生物」の医療費削減につなげる。	「新生物」の医療費が高い	
案内率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%) ・受診の促進												実施人数(【実績値】0人 【目標値】令和6年度：50人 令和7年度：50人 令和8年度：50人 令和9年度：50人 令和10年度：50人 令和11年度：50人)・実施者数を50人以上とする								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他
注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他